

大阪市立 瓜破西中学校



住所

〒547-0025 大阪市平野区瓜破西 2-12-22

連絡先

☎ 06-6705-0700

☎ 06-6797-8172

校長

高井 利久

開校

昭和 49 年度

標準服 有

URL

<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=j752728>

教育目標

一人ひとりの生徒に、活きて働く学力を身につけさせ、これからの中学校を生き抜くための力を育成することをめざし、その根本たる人権尊重の精神を具現化できる豊かな人間性をはぐくむことを目標とする。

【校訓】

『希望あれ、 こころあれ、 学びあれ』

〈希望あれ〉 望ましい未来を観る。自主、創造の精神を養い、明るい人になろう。

〈こころあれ〉 まごころを通じる。自他を尊重し、正しい判断力と責任を持って行動できる人になろう。

〈学びあれ〉 学びの中につとめはげむ姿をうつす。真理を求め、努力を怠らず、すすんで他と協力できる人になろう。

【グランドデザイン】

令和5年度に『大阪市立瓜破西中学校教育全体構想図【瓜破西中学校グランドデザイン】』を策定しました。校訓を礎として立てた上記目標に沿って、[めざす学校像]・[めざす生徒像]・[めざす教職員像]を掲げました。

[めざす学校像]《明日も行きたくなる学校》、《トイレのきれいな学校》、《来訪者に感動を与える学校》

[めざす生徒像]《自他の尊重を行動で示せる生徒》、《自らの力で考え発信できる生徒》、《心も体もはつらつとした生徒》

[めざす教職員像]《生徒の思いや行動を受け止められる教職員》、《自ら学ぶ姿勢の教職員》、《助け合い支えあう教職員》

です。このグランドデザインは、令和5年度から令和8年度までの行動指針として計画しました。令和8年度末には再度見つめ直し、新たなグランドデザインを策定する予定です。その際には、[めざす生徒像]《自らの力で考え発信できる生徒》の集大成として、生徒の手によるグランドデザインの策定を理想としています。

【年度目標】(グランドデザインに掲げた今年度の目標)

【不登校生徒と保健室来室生徒(心因性)の減少をめざす】

【生徒がより良い学校生活が送れるよう、教師力向上(授業力・指導力)をめざす】

【生徒一人ひとりの学力の向上をめざした、授業実践に取り組む】

【学校総体としての校内の取り組みや行事を実施し、体系化・系統化した組織を構築する】

【幼小中連携及び地域連携を充実させることによって、地域全体で生徒を育てる感覚を醸成する】

校長先生からのメッセージ 瓜破西中学校は、昭和49(1974)年の創立から昨年度で50周年を迎えました。瓜破中学校からの分離新設ということで、校舎建築等に当たっては地元住人の方々に多大なるご協力とご支援を頂戴いたしました。それから半世紀が経過したことになります。よき伝統は受け継ぎながらも、生徒のために変えるべきところは変えていき、また新たな伝統として継承されることを期待しています。そのための実際の動きとして、令和6年度入学生から標準服(いわゆる制服)を変更し、詰襟学生服・セーラー服からブレザーフォーマルとしました。

変化の激しい時代ですが、「生徒の成長のために」を最優先に考えた、「ぶれない教育活動」を推進していくことを考えておりますので、ご理解ご支援いただきますよう、よろしくお願いします。

校長 高井 利久

令和5年度「全国学力・学習状況調査」

| 国語 | 数学 | 英語 | 平均正答率 (%) |
|----|----|----|-----------|
| 60 | 44 | 39 | |

●結果と概要／

国語はすべての領域において全国平均を下回った。しかし、「言葉の特徴や使い方に関する事項」の領域では全国平均ともほとんど差がなかった。数学もすべての領域において全国平均を下回ったが、「数と式」の領域は全国平均ともほとんど差がなかった。英語もすべての領域において全国平均を下回ったが、「聞くこと」の領域では全国平均ともほとんど差がなかった。

●取組の成果と課題／

[国語] 今後も自分の考えを言語化する力を身につけさせるために、授業時に自分の意見を書きまとめる作業をおこない、互いに共有し合う活動を実施する。また、授業時や朝の学習タイム等で音読にも力を入れていく。

[数学] 今後も計算問題を中心に授業時や朝の学習タイム等において重点的に実施する。また、授業時にICTを活用し、関数や図形の理解を深めると同時に、生徒が互いに教え合って学びを深める学習も実施する。

[英語] 今後も授業時に正確な発音をし、正確に聞くことを心がける指導をしていく。また、「書くこと」・「読むこと」の領域の対策としては、授業時や朝の学習タイム等で英作文や長文読解を重点的に実施していく。

R5年度「全国体力・運動能力、運動習慣等調査」

| | 握力 (kg) | 上体起こし (回) | 長座体前屈 (cm) | 反復横とび (回) | 20mシャトルラン(回) | 50m走 (秒) | 立ち幅とび (cm) | ボール投げ (m) | 合計 得点(点) |
|------|------------|--------------|---------------|--------------|--------------|-------------|---------------|--------------|-------------|
| 2年男子 | 28.30 | 20.84 | 38.17 | 47.83 | 66.43 | 8.44 | 202.09 | 16.14 | 34.33 |
| 2年女子 | 23.51 | 16.63 | 45.83 | 40.54 | 39.85 | 9.64 | 160.76 | 10.68 | 39.27 |

●結果と概要／

多くの項目で全国平均を下回る結果となった。結果的に体力合計点も大きく下回ることになっている。ただ、学校評価アンケートの結果を見ると、「運動やスポーツをすることが好きですか」という質問に肯定的ご回答をする生徒は84%となっており、決して体を動かすことが嫌いというわけではないようである。男子の立ち幅とび・ハンドボール投げ、女子の握力・長座体前屈は全国平均と同じか、それを上回る結果となっている。これまでと同様、体育の授業や部活動などを通じて、運動やスポーツの楽しさを体験させるような授業を展開していきたい。

●今後の取組／

これまで、体育の授業や部活動等を通じて、運動やスポーツの楽しさを伝える指導を心がけて取り組んできた。学校評価アンケートにおいて「運動やスポーツをすることが好きですか」という質問に肯定的ご回答をする生徒が84%となったのは、これまでの取り組みに対する一定の成果であると考えられる。学校では、今後もこれまでと変わらず、体育の授業や部活動などを通じて、運動やスポーツの楽しさを感じられるように取り組んでいきたい。一方、体力や運動能力は家庭での生活(運動習慣)とも密接に結びついているので、保護者や地域の協力も不可欠である。家庭の協力も得ながら、体力・運動能力の向上をめざす。

♪ 学校の特色 ♪

1学期の行事

- ・入学式
- ・部活動編成
- ・家庭訪問
- ・3年修学旅行
- ・2年校外学習
- ・1年一泊移住
- ・教育相談
- ・芸術鑑賞
- ・学期末懇談会



2学期の行事

- ・運動会
- ・文化祭
- ・地域防災訓練
- ・3年進路懇談
- ・学期末懇談会
- ・2年高校訪問
- ・学校説明会



3学期の行事

- ・1年職業講話
- ・1年校外学習
- ・球技大会
- ・3年進路懇談
- ・3年お茶会
- ・卒業式



部活動

運動部 ソフトテニス、柔道、バレーボール、サッカー、野球、バドミントン



文化部 吹奏楽、美術、将棋、手芸、英語

令和6年度

- ・運動部入部率58.3% 文化部入部率16.4% 全体入部率74.7%
- ・運動部も文化部も熱心に活動しており、着実に成果をあげつつあります。



卒業後の進学先【R5年度卒業者数106名】

国公立高校等 東住吉総合(12) 長吉(8) 阪南(6) 教育センター附属(6) 夕陽丘(3) 生野(3) 住吉(3) 大塚(3)
(2名以下) 阿倍野 都島工業 松原 港南造形 工芸 淀川工科 藤井寺工科 等

私立高校等 阪南大学(6) 大阪偕星学園(3) 興國(3) 大阪学芸(3)
(2名以下) 上宮 大阪産業大学附属 大阪商業大学 桃山学院 明淨学院 天王寺学館 等